第 47 回　令和 元年 **特集号**

せりざわ正子の新市議会だより

〒270-1164 我孫子市つくし野 7-23-11
TEL (7183) 0065
芹 澤 正 子
ホームページ「せりざわ正子の目指す街」
http://serizawa77.g2.xrea.com/

身を切る改革
「日本維新の会」でも

がんばるおばさんは、
市民目線も忘れません

せりざわ正子議員とは、是々非々の関係を保ちながらも、行財政改革には、常に同じ方向を目指して取り組んできました。
特筆するのは、せりざわ議員は、市議会に毎回登壇し、治水対策への積極的取組と工事の経過を質問し、災害弱者を救えと主張し、併せて、その工程表・決算額の明示を教唆したことです。又、子どもの学習支援の必要性と場の提供など、実にアクティブに数多くの生活に密着した具体的提案をして実績を積んできました。
又、この２年間の総務企画常任委員長としての采配ぶりも見事でした。
議会外でも、長期に亘る自然保護の諸活動や、議員生活以前からの障害者施設でのボランティアなど、無私無欲でひたむきな人です。
これからも、せりざわ正子議員の我孫子市議会での新たな改革への力強い第一歩に強く期待し、心から応援しています。

我孫子市長　　星野 順一郎

せりざわ正子市議とは私が市議時代に一緒に活動していました。
市民のために動くその行動力は市議会の中でもトップクラスです。市民目線でしっかり働く女性議員として引き続き頑張ってほしいと思います。

千葉県議会議員　　水野 ゆうき

せりざわ正子の 市民目線 の５つの政策

《健康長寿で、皆が安心して暮らせる街にする！》

1. 安心　《直下地震に備えよ　治水事業もしっかり！》

＊ 災害弱者を近隣で助ける仕組みを全市に広げよ

＊ 充分な備蓄品の確保

2. 財政再建

＊ 新焼却炉の建設内容、市民会館の再建を熟慮せよ

＊ 議員定数の削減、広域連合の推進

3. 教育

＊ 英語教育、ICT 教育、アクティブ・ラーニングの充実

＊ 学習支援の確保と、ひきこもりの人達への支援

4. 暮らし・福祉

＊ 待機児童ゼロの堅持と特別養護老人ホームの増設

＊ 障がい者の施設・活動場所のさらなる整備

＊ 高齢者の栄養・運動・社会参加で、健康寿命の増進を

5. 我孫子（わがまごこ）のために

＊ 平和で安全な我孫子市を目指す・原発反対！

＊ 手賀沼の環境保全と、我孫子の文化を守る

【治水対策は、私のライフワーク】と言っていいほど毎議会で取りあげ、「弱者を救え！」と言い続けてきました。このたびの台風 19 号では、多くの方が亡くなられ、家を失い、ＴＶの画面に映る決壊した川の凄まじい濁流には心が痛みました。心からご冥福を祈り、お見舞い申し上げます。

我孫子市でも、土日の 2 日間は多い時には約 240 人の市民が避難所に避難、多くの市の職員が泊まり込みで対応にあたりました。

右の写真は、8 月 31 日に完成した利根川に向かう後田樋管(上)と、当日の見学会で特別に入れた建屋の中(下)です。

「日本維新の会」の政策

政策 No.1　憲法改正への取り組み

政策 No. 2　身を切る改革を含む政治改革

政策 No. 3　徹底した行革

政策 No. 4　財政政策・制度

政策 No. 5　教育・子育て・労働・社会保障

政策 No. 6　規制改革・地方分権

政策 No. 7　外交安保

せりざわ正子の決意

左ページの『せりざわ正子の市民目線の５つの政策』は、今年の４月に策定しましたが、上記の『日本維新の会の７つの政策』と共通・交差している事項は多いのです。

目指すところ（Vision）と現状のギャップを埋めるために何をすべきかに言及しているのが、日本維新の会の７つの政策です。これらの政策には、行動規範にも言及した泥臭いものもありますが、歴史の中でいつの間にか形成された既成概念をも払拭するという力強い決意のメッセージなのです。日本中に沈殿している塵を再認識し、そこから発信される様々な方針をストップするよう私達に呼びかけています。そして、身を切って改革するという覚悟が必要なのだと確信させてくれます。

私は今、今後の我孫子市にとって、この日本維新の会の政策のような力強さの実現こそが非常に大切だと思っています。これからの我孫子市の財政は、更に厳しさを増します。昨年度、市民税収入と扶助費の支出がほぼ同額でした。これからは、扶助費が市民税収入を上回るであろうことは明白です。ではどうすべきか？

日本維新の会の『身を切る改革』に解決の一歩があると確信しています。

様々な観点から考え、政策の一つ一つに納得し、共感し、私は、このたび無所属ではなく、『日本維新の会』を選びました。

郡山市で市川房江先生に出会ってから、55 年が経ちました。政治のスタートは、あの市川房江記念会館での学びでした。市川先生だったらどうするのだろうといつも思いながら…。

身を切る改革、維新だからできる。

日本維新の会

せりざわ正子

日本維新の会　代表
松井一郎

日本維新の会の重要政策として教育の完全無償化があります。
教育の機会平等を図り『自立する個人』を養成し、多様な価値観を認め合う社会を実現していく。
このことが『自立する地域』『自立する国家』という更に大きな理念を実現化し、今の政治の仕組みを変え、少子高齢化や人口減少社会を乗り切っていく礎になります。
永年教育に力を入れてきた、せりざわ正子市議の活躍する場がここにあります。一緒に『身を切る改革』『統治機構改革』　そして『既得権の打破』を推進して行きましょう。

参議院議員 石井苗子

平成 14 年、県内唯一の我孫子市の「男女共同参画宣言都市」宣言文を書いたせりざわ正子市議を推薦します。
男女共同参画時代の先駆者としての更なる活躍を期待します。

我孫子市議会議員 せりざわ正子

帝王切開でも、産後 6 週間しか休めない時代に働いてきました。
次の世代により良い社会を残すために、私は『身を切る改革』の仲間と共に、これからも頑張ります。